

お知らせ

■第36期韓国留学募集のご案内

真の父母様のみ言から韓国留学の意義として、①韓国という聖なる地で天の父母様と真の父母様の心情の根っこに連結する(二世のアイデンティティーの確立)②韓国語を習得して韓国の伝統文化を身に付ける(天の伝統文化を学ぶ)、③世界的リーダーを目指す(公職者養成コース)という3点があげられます。

1年目の予備課程は2016年9月に、真の父母様の願いを受けHJ天苑に設立された鮮鶴韓国語学院に移転しました。そして、12月18日に文妍娥院長の主礼で鮮鶴韓国語学院の奉獻式が行われました。文妍娥様は韓国留学制度の責任者として、留学生が真の父母様のご心情に深く繋がれるように具体的に投入して下さっています。

真のお母様が大きな関心と期待を注いで下さる韓国留学について、小学5年生の家庭に周知のほどよろしくお願い致します。なお、35期(現在小学6年生)は、2月11日、12日の親子研修会を経て4月中旬に渡韓しますが、2月初旬まで追加募集を行っています。関心のある方がいましたらご連絡下さい。

- (1)申請締切:2017年3月末日
- (2)対象:小学5年生(第36期生)
- (3)募集定員:25名
- (4)留学申請の流れ

①1次試験:統一テストの受験…2017年2月26日
公文「第36回ISTF統一テスト実施のご案内」参照
教会単位で申込をお願いします。(申込締切1月31日)

②留学申請書類の準備

※家庭教育局への提出締切…2017年3月28日

- i)教会での親子面接→「B票」の作成
- ii)「父母アンケート」「健康アンケート」の父母への配布と収集
- iii)「父母調査書」(牧会者の推薦)の作成
- iv)「教会学校の記録」の作成
- v)「4,5年生の通知票コピー」の収集
- vi)親子写真の収集

③第2次試験 親子面接:2017年4月1日～3日に松濤本部にて実施

(5)内定と渡韓までの準備

- ①家庭教育局より内定の通知:2017年4月
- ②渡韓までの準備(韓国語学習、保護者会(6月・12月)、親子研修会(2月)等)
- ③渡韓後の流れ

①鮮鶴韓国語学院入学(予備課程)…2018年4月

②予備課程終了…2019年2月

③善正学園入学…2019年3月(予備課程1年間プログラム生は帰国)

34期生からは全員が善正中学に進学することになりました。

お知らせ

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

■お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

■東埼玉教区2DAYセミナー(統一原理セミナー)

日時:2月11日(土)12日(日)
集合9:30～ 開催10:00～
場所:緑区プラザイースト第4セミナー室
参加対象:新規、受講生、教育生、食口

■東埼玉教区伝道3日路程

日時:2017年2月14日(火)～16日(木)

■ハートフルセミナー

日時:2月16日(木)
集合10:00～ 開催10:30～
場所:桜区プラザウェスト第5セミナー室

■第一回日韓トンネルセミナー

日時:平成29年2月19日(日)
開場15:45 開始16:00～18:00
場所:浦和北家庭教会
参加対象:各渉外部長、各機関長、渉外(宗教家、政治家、有識者)に関心ある食口
主催:平和大使協議会東埼玉/渉外各機関

清平修練会案内

■清平1泊2日修練会(帰国は翌日になります)

2月 1-3 10-11 18-19 24-25 (1-3は御聖誕記念大役事)
3月 4-5 10-11 19-20 24-25
4月 1-2 7-8 15-16 21-22 29-30

(太字は先祖祝福式)

■霊肉界家庭出発修練会

6/9-10 6/23-24

■霊肉界マッチング修練会

3/10-11 3/24-25

■霊肉界祝福式

4/15-16

■未婚霊人祝福式

6/17-18

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



宗教法人 世界平和統一家庭連合
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

教区長:鄭日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel:048-886-8774/Fax:048-886-8797
E-mail:uc.urawa@gmail.com
HP:http://ucurawa.net/



日曜礼拝式次第



説教者：鄭 日權教区長

司会者：

伴奏者：

開	会		
黙	禱	全体
※聖	歌 聖歌 4番	全体
※敬	拝	全体
※家庭	盟誓(日本語).....	全体
※年頭	標語	全体
全体	祈禱	全体
聖	歌	聖歌隊
み言	訓読	全体
説	教	「第2回 鮮鶴平和賞授与式」映像	
聖	歌 聖歌 19番	全体
感謝	祈禱	担当者
お知らせ		司会者
※祝	禱	執礼者
※全体	祈禱	全体
閉	会		

※起立して進行します

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

暗澹(あんたん)と暗かった6千年蕩滅摂理復帰は、真の父母様の勝利で新しい希望を成すことの出来る春を迎えました。長い冬の眠りを覚まし、春を迎えるためのすべての生物の動きは未来に向かう希望です。暗澹たる人類歴史の前に真の父母によってそのような奇跡のような春を迎えました。その春を迎えて4年目です。そうならば、いま4年は地上の安着を意味します。そうならば私たちはどのようにしなければならぬのでしょうか？ 天の父母様の夢、人類の願いを、人類の前に真の父母が登場してこそのみ、その夢を成就することが出来ます。

73億人類が真の父母様を分らないというのではいけないのです。祝福家庭の皆さんが皆さんの国で、世界で、真の父母様が顕現したことを知らなければならず、真の父母様によってどのような摂理歴史が世界的になされているのかという事を、その事実を悟らせなければいけません。(拍手) するためには皆さんが既存の、ただ従って来る時代とは違って、皆さんが率先して先頭に立ち、真の父母様の環境圏を広げるのに全力を果たさなければなりません。(拍手)

そのために今後UPFを通じて、女性連合世界会長と世界平和青年学生連合がひとつとなり、今般の議員連合を創設した各国に対して、支援と教育、すべての面で精力を注ぎ、それほど待ち焦がれていらっしゃる天の父母様の願い、その夢を成就して差し上げる先鋒に立ってくださることをお願いします。(拍手)そして皆さん全てが念願するこの国の南北問題、神様の祖国を一つに立てなければならぬのではないですか。(はい)私はそのみ旨のために私は特別に任務を与えて、そのみ旨を平和的に出来るように努力します。(拍手)

全ての世界で起こっている全ての問題も真の父母様だけが解決することが出来ます。ですから皆さんは堂々と真の父母様を誇り、証しなければいけません。(拍手)そのようになりますか？(はい!)ありがとうございます。

— 基元節4周年記念式典 真のお母様み言 —

統一運動

第2回鮮鶴平和賞授賞式

天一国5年天曆1月7日(2017年陽曆2/3)

韓国・ソウル

「天地人真の父母様聖誕日」翌日の天一国5年天曆1月7日(2017年陽曆2/3)午前10時より、韓国・ソウル市内のホテルに真の父母様をお迎えし、各国の首脳をはじめとする各界の指導者ら約800人が集う中、「第2回鮮鶴平和賞授賞式」が開催されました。環境問題を中心とした第1回(2015年)に続く第2回として、難民問題解決を目指す意味を込めて、イタリアのジーノ・ストラダ博士とアフガニスタンのサケナ・ヤクービ博士の2人に鮮鶴平和賞が授与されました。

この日の授賞式では、最初に司会による貴賓紹介が行われ、鮮鶴平和賞の概要と選定過程を紹介する映像が上映されました。

大きな拍手を受けて、文善進・世界会長を伴われた韓鶴子総裁(真のお母様)が会場後ろから入場され、そのあとを洪一植・鮮鶴平和賞委員会委員長が従いました。続いて、受賞するイタリアの医師であるジーノ・ストラダ博士(Dr. Gino Strada)とアフガニスタンの女性教育家であるサケナ・ヤクービ博士(Dr. Sakena Yacobi)が入場しました。

洪委員長が歓迎の辞に立ち、最初に「鮮鶴平和賞は故・文鮮明総裁の思想と業績をたたえ、その遺志を宣揚するために令夫人であられる韓総裁の提案で制定されました。文総裁ご夫妻は、早くから全人類は一つの家族であるとの共生・共栄・共義の信念をもち、汎人類共同体建設に生涯を捧げてこられました。特に世界平和のために、人種と国境、思想、宗教を超越して、汎人類愛を基本とした平和運動が切実であると強調され、国境撤廃運動を展開してこられました」と創設者を紹介しました。

その上で、「本委員会は、国際社会が難民危機の解決策を準備するに当たり、人道主義、すなわち道徳性を最優先することを期待する意味で、今回、この2人を受賞者として選定しました。ストラダ博士とヤクービ博士は、人道主義の実践を通して難民問題解決に最も基礎的で根本的な方向を提示しました」と選定理由を明らかにしました。

2016年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2016年 活動指針

- 1.理想家庭と心情共同体形成
- 2.神氏族メシヤ活動強化
- 3.二世圏活性化
- 4.社会貢献と救国救世基盤造成